

## ～令和3年度介護報酬改定はプラス 0.7%で決定～

12月17日、麻生太郎財務大臣と田村憲久厚生労働大臣による大臣折衝を経て、次期介護報酬改定はプラス0.7%で正式に決定しました。

一般社団法人全国介護事業者連盟では、多くの介護関係団体の皆様とともにコロナ禍という異例の状況の中、何としてもプラス改定を実現頂きたいと要望活動を繰り返して参りました。

このプラス改定の実現に向けて、当連盟の顧問団の国会議員の皆様方、『地域の介護と福祉を考える参議院議員の会』『自由民主党介護福祉議員連盟』『地域包括ケアシステム・介護推進議員連盟』の皆様方、厚生労働省老健局の皆様には本当に多大なるお力添えをいただきました。

中でも『地域の介護と福祉を考える参議院議員の会（会長：末松信介参議院議員 事務局長：大家敏志参議院議員）』の皆様には、菅義偉内閣総理大臣、麻生太郎財務大臣、田村憲久厚生労働大臣への決議文提出にも同行させていただき、介護現場の切実な声を直接お伝えできる場を設けていただきましたことに、改めて御礼申し上げます。

この0.7%という数字には単なる数字以上の重みと意義があります。

財務省によるマイナス改定への圧力はコロナ禍の中において、例年以上の強さでした。

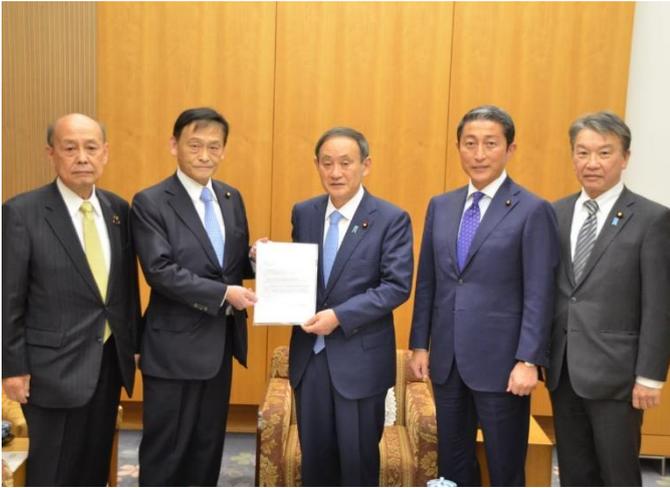
折衝を重ねてプラス改定が実現したとしても、前回改定並みの0.5%程度の改定幅が限界値ではないかとの予想に対し、0.05%のコロナ対策の事前措置分を含めて更なる上積みのプラス分となりました。

これから、この0.7%を基に、各サービス種別への割り振りと加算配分の調整が行われることとなります。

### 主な要望活動

令和2年9月30日	地域の介護と福祉を考える参議院議員の会へヒアリング団体として出席
令和2年10月	菅義偉内閣総理大臣はじめ顧問の先生方への「令和3年度介護報酬改定に向けた要望事項」による要望活動
令和2年10月12日	菅義偉内閣総理大臣表敬訪問
令和2年11月10日	自由民主党 予算・税制等に関する政策懇談会へ出席
令和2年11月19日	自由民主党 介護福祉議員連盟へヒアリング団体として出席
令和2年11月20日	厚生労働省老健局長へ要望書提出
令和2年12月1日	地域包括ケアシステム・介護推進議員連盟へヒアリング団体として出席
令和2年12月1日	地域の介護と福祉を考える参議院議員の会による菅義偉内閣総理大臣、麻生太郎財務大臣への「令和3年度介護報酬改定等に関する決議文」提出に同行
令和2年12月7日	地域の介護と福祉を考える参議院議員の会による田村憲久厚生労働大臣への「令和3年度介護報酬改定等に関する決議文」提出に同行

『地域の介護と福祉を考える参議院議員の会(会長:末松信介参議院議員 事務局長:大家敏志参議院議員)』  
による菅義偉 内閣総理大臣への「令和3年度介護報酬改定等に関する決議文」提出に同行しました  
(令和2年12月1日)



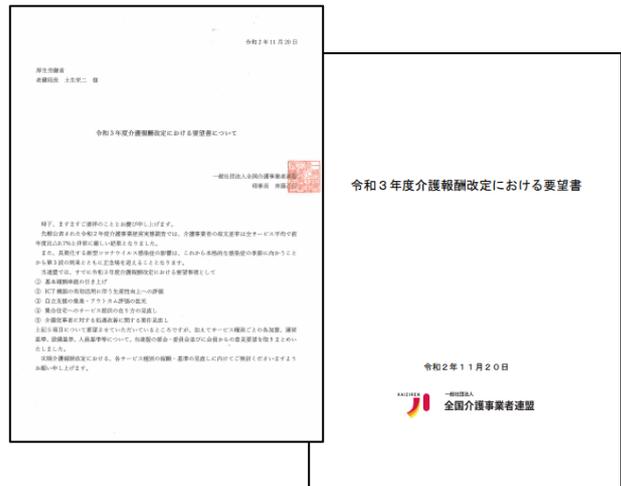
『地域の介護と福祉を考える参議院議員の会(会長:末松信介参議院議員 事務局長:大家敏志参議院議員)』  
による麻生太郎 財務大臣への「令和3年度介護報酬改定等に関する決議文」提出に同行しました  
(令和2年12月1日)



『地域の介護と福祉を考える参議院議員の会(会長:末松信介参議院議員 事務局長:大家敏志参議院議員)』  
による田村憲久 厚生労働大臣への「令和3年度介護報酬改定等に関する決議文」提出に同行しました  
(令和2年12月7日)



厚生労働省 土生栄二老健局長へ『令和3年度介護報酬改定における要望書』を提出しました  
(令和2年11月20日)



介護報酬・障害福祉サービス等報酬改定について厚生労働省が公表しました  
(令和2年12月17日)

介護報酬改定について

12月17日の予算大臣折衝を踏まえ、令和3年度の介護報酬改定は、以下のとおりとなった。

改定率      +0.70%

※ うち、新型コロナウイルス感染症に対応するための  
特例的な評価 +0.05%(令和3年9月末までの間)